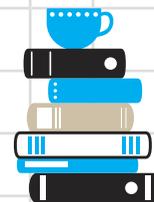


令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 中津 Sweet



○事業所名	COMPASS中津Sweet			
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日	～	令和7年 9月 27日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日	～	令和7年 9月 16日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 17日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れてております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。複数の地域に事業所があるので、不明な点は指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	ご利用様が楽しみながら通っていただける事業所、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	利用児童一人ひとりの特性に合わせて、学習への取り組みや新しい単元へのフォローを実施しております。	それぞれの能力や課題に応じて工夫した支援をおこない、最終的には学習内容の習得につながるよう支援しております。	児童自身の自発的な意欲を引き出し、児童同士の自然な関係性が育まれるような環境づくりに努めてまいります。
3	言語聴覚士が在籍しており、口の体操から始め、発語の練習や読み書きなど、一人ひとりのニーズに合わせた活動を行っております。また、SST(ソーシャルスキルトレーニング)を取り入れながら、社会生活を送るうえで必要な「見る・聞く・考える・伝える」力を育てております。	個別活動では言葉の獲得、集団活動ではコミュニケーションスキルの向上を目的として療育を行っております。まずは、さまざまな物の名前を知ることから始め、実際の会話の中でどのように使うか、その場面に適した言葉遣いが身に付くようSSTを実施しております。	送迎時や来所時から療育が始まっているという意識を持ち、関わりを深めることで、会話や適切な表現が自然と身に付くよう支援してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新規事業所の開設などに伴い、職員の異動や配置換えが必要になることがあり、時期によっては職員の入れ替わりが生じる場合があります。	できる限り一つの事業所からの異動人数を抑えるよう配慮し、支援体制に影響が出ないよう努めております。	新規事業所を開設する際には、できるだけ早めに人員を確保し、保護者様や児童に新しい職員に慣れていただけるよう、十分な引き継ぎと適応期間を設けるよう心がけております。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営ができておりません。	地域住民の方を招待する事に関しましては、現在の事業所の体制上では難しいと考えております。	保護者様のご意向により、利用児童の安全を最優先に考え、可能な範囲での取り組みを検討してまいります。
3			



公表日：令和8年2月17日